

平成 20 年度 履修登録について (各学年個別事項)

商 学 部

新 1 年次生 (2008 年度入学生)

外国語科目：上位年次科目の履修について

1. 対象者

1) 第 2 選択外国語のスキップ履修

1 年次生および 2 年次生のうち、第 2 選択外国語の配当年次科目を履修せず、かわりに上位年次配当科目の履修を希望する者。

2) 英語 a・b のプラクティカルイングリッシュセミナー

1 年次生および 2 年次生のうち、英語圏への留学を目指す者で TOEFL あるいは TOEIC のスコアを面接当日に持参できる者。

2. 面接日時

平成 20 年 4 月 4 日 (金) 14:00 ~ (個人別に時間指定します。)

面接は一人 10 分程度で履修を希望する言語で行います。

3. 申込方法

平成 20 年 4 月 3 日 (木) 正午までに次の必要事項を記載し、メールで申込を行ってください。

宛先は、教務センター・時間割チーム：k-jwari@jm.kansai-u.ac.jp

- ・タイトル「スキップ履修申込」
- ・学籍番号、氏 名
- ・面接を希望する言語
- ・連絡先 (メールアドレス、携帯電話番号)

面接時間は申込状況にあわせて、各言語の教員と調整の上、メールで 4 月 3 日に連絡します。

4. 注意事項

・この面接の結果、受講が許可された場合は配当年次が異なるクラスで授業を受けることとなりますので、**時間割が通常とは異なります。**

英語：火曜・5 限、その他の外国語 a・b：火曜・4 限、a・b：土曜・2 限

この時間で他の科目と時間割が重なる場合は、履修できませんので面接には申し込まないでください。

専門教育科目：上位年次科目の履修について

1. 「学外資格等単位認定制度」により、特別に履修を許可された場合は上位年次配当科目を履修することができます (「HAND BOOK」P177 参照)。履修申込方法等の詳細については、履修登録ガイダンス時に説明します。

2. 専門教育科目第 2 類「共通科目」の「ビジネス英語分野」について、新 1 年次生で『外国語検定試験の単位認定について』(後載)が定める「英語」の各資格を取得または合格している場合は、上位年次配当科目である「中級ビジネス英語」(2 年次配当)、「上級ビジネス英語」(3 年次配当)の履修を認めます。また、英語を母語とする者または第 2 言語として学んだ者についても、別途面談等を行い、商学部長が許可した者に限り、上記科目の履修を認めます。履修申込方法等の詳細については、履修登録ガイダンス時に説明します。

新 2 年次生 (2007 年度入学生)

外国語科目：上位年次科目の履修について

1. 対象者

1) 第 2 選択外国語のスキップ履修

1 年次生および 2 年次生のうち、第 2 選択外国語の配当年次科目を履修せず、かわりに上位年次配当科目の履修を希望する者。

2) 英語 a・b のプラクティカルイングリッシュセミナー

1 年次生および 2 年次生のうち、英語圏への留学を目指す者で TOEFL あるいは TOEIC のスコアを面接当日に持参できる者。

2 . 面接日時

平成 20 年 4 月 4 日 (金) 14 : 00 ~ (個人別に時間指定します。)

面接は一人 10 分程度で履修を希望する言語で行います。

3 . 申込方法

平成 20 年 4 月 3 日 (木) 正午までに次の必要事項を記載し、メールで申込を行ってください。

宛先は、教務センター・時間割チーム : k-jwari@jm.kansai-u.ac.jp

- ・タイトル「スキップ履修申込」
- ・学籍番号、氏 名
- ・面接を希望する言語
- ・連絡先 (メールアドレス、携帯電話番号)

面接時間は申込状況にあわせて、各言語の教員と調整の上、メールで 4 月 3 日に連絡します。

4 注意事項

- ・この面接の結果、受講が許可された場合は配当年次が異なるクラスで授業を受けることとなりますので、**時間割が通常とは異なります。**

英語 : 火曜・5 限、その他の外国語 a・b : 火曜・4 限、 a・b : 土曜・2 限

この時間で他の科目と時間割が重なる場合は、履修できませんので面接には申し込まないでください。

「演習」の履修について

秋学期開講の「演習」(2 年次配当) は事前に申し込み手続きをし、選考の結果、受講を許可された者に限り秋学期に履修登録することが出来ます。申込手続および許可者選考は、6 月に行います。日程等、詳細については、後日、インフォメーションシステムにてお知らせします。

許可クラスは、秋学期の Web 履修登録画面に表示されます。これに伴う履修変更は、9 月下旬の履修変更期間に行ってください。

新 3 年次生 (2006 年度入学生)(デイタイムコース)

所属コースの登録について

3 年次生 (休学等による在学年数不足者は除く) は、所属コースを Web 履修画面にて登録してください。所属コースの登録を済ませなければ、履修登録ができません。

- 「専門演習」許可者は、許可された専門演習の担任者の所属コースを登録してください。
- 副専攻登録願提出者は、登録願に記載した希望の所属コースを登録してください。
- 上記以外の学生は、自由専攻となりますので、希望する所属コースを登録してください。次年度の履修登録時に所属コースを変更することも可能ですが、卒業要件を満たし得るかどうかに注意してください。

「専門演習」の履修について

- 1 「専門演習」は事前に手続きし、受講を許可された者に限り履修できます。許可者は Web 履修登録画面に表示されますので、確認してください。
- 2 「卒業研究」および「研究論文」(4 年次配当) は、「専門演習」を修得しなければ履修できません。

「副専攻」の登録について

「副専攻」は事前に手続きし、受講を許可された者に限り履修できます。4つのテーマに基づく副専攻科目群から、所定の単位を修得することができます。

新3年次生(2006年度入学生)(フレックスコース)

「総合演習」の履修について

- 1 「総合演習」は事前に手続きし、受講を許可された者に限り履修できます。許可者はWeb履修登録画面に表示されますので、確認してください。
- 2 「総合演習」は、「総合演習」を修得しなければ履修できません。

新4年次生(2004年度入学生)(デイトムコース)

「卒業研究」および「研究論文」の履修について

「卒業研究」および「研究論文」は、「専門演習」を修得しなければ履修することが出来ません。3年次に履修した「専門演習」と同一担任者の「卒業研究」および「研究論文」を各自で履修登録してください。

なお、「研究論文」は、Web履修登録画面の「集中授業__他の登録」から登録できます。

新4年次生(2004年度入学生)(フレックスコース)

「総合演習」の履修について

「総合演習」は、「総合演習」を修得しなければ履修することが出来ません。3年次に履修した「総合演習」と同一担任者の「総合演習」を各自で履修登録してください。

以 上